

**【流通科学大学】人間社会学部・内田ゼミが
ゴルフ場を“まちの広場”にする親子体験教室を企画
「親子スナッグゴルフ体験教室」10月24日開催**

学校法人中内学園が設置する流通科学大学（神戸市西区、学長：清水信年）の人間社会学部人間健康学科・内田ゼミの学生が、有馬カンツリー倶楽部（兵庫県三田市）と共同で、2026年10月24日（土）に「親子参加型スナッグゴルフ体験教室」を開催します。ゴルフ場を「特別な場所」から「地域の人が気軽に集える場所」へ変えることを目指して学生が企画したもので、当日は小学生とその保護者約60名が参加する予定です。ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材いただきますようご案内申し上げます。

1. 本学の取り組み内容

企 画 名	親子参加型スナッグゴルフ体験教室
内 容	芝生でのピクニックと、子どもや初心者でも安全に楽しめる簡易ゴルフ「スナッグゴルフ」の体験教室、親子対抗ラウンドを、学生が企画・運営します。
企 画 者	流通科学大学人間社会学部人間健康学科 内田ゼミ 担当教員：内田 遼介准教授
実施日時	2026年10月24日（土）13時00分～15時30分 （12時00分開場・受付）※雨天中止。開催可否は当日10時までに有馬カンツリー倶楽部のHP・SNSにてお知らせします。
会 場	有馬カンツリー倶楽部 打球練習場（兵庫県三田市中内神南山 841）

<企画の背景>

兵庫県は1903年に神戸ゴルフ倶楽部が開場した日本のゴルフ発祥の地で、営業中のゴルフ場数は151コースと全国2位です（2023年4月時点）。一方で、全国のゴルフ場数は2004年から2023年までに約1割減り、ゴルフ人口も2003年の1,080万人から2023年には530万人へと約半減しています。会場の有馬カンツリー倶楽部は、こうしたゴルフ人口の減少に危機感を持ち、これまでも新規ゴルファーの創出に向けた取り組みを積極的に進めてきたゴルフ場です。学生らが同倶楽部の谷 光高社長にゴルフ場運営のあり方について意見を伺う中で、住宅地や学校に隣接しているにもかかわらず、地域住民にとってゴルフ場が「地理的には近いが、心理的には遠い場所」と捉えられている可能性に着目しました。地域住民との交流こそが心理的距離を縮め、ゴルフ場の新たな価値創造のきっかけになるという学生の課題意識は同倶楽部からも大きな共感を得て、今回の共催に至りました。

企画の実施にあたっては、本学、有馬カンツリー倶楽部、ひょうごスポーツコミッションがそれぞれの強みを生かして連携し、地域とゴルフ場をつなぐ新たな交流の機会づくりに取り組みます。

2. イベント概要

イベント名	親子参加型スナッグゴルフ体験教室
開催日時	2026年10月24日（土）13:00～15:30（12:00 開場・受付） ※雨天中止
開催場所	有馬カンツリー倶楽部 打球練習場（兵庫県三田市中内神南山 841）
対 象	小学1～6年生とその保護者（事前申込制）
料 金	無料
主 催	流通科学大学、有馬カンツリー倶楽部
協 力	ひょうごスポーツコミッション
後 援	三田市教育委員会

3. 当日のプログラム

- 12:00～ 開場・受付、ピクニックタイム（芝生広場で自由に遊ぶ）
- 13:00～ スナッグゴルフ体験教室
- 13:45～ 親子対抗ラウンド体験
- 14:45～ 本物のボールを打ってみよう（飛距離チャレンジ）
- 15:30 解散予定

4. 流通科学大学について

1988 年、株式会社ダイエー創業者の中内功によって神戸市に創設された「流通を総合的に科学する世界で唯一の大学」。商学部、経済学部、人間社会学部の 3 学部を有し、実学、社会共創、独自の 4 年間の教育プログラム「夢の種プロジェクト」に力を入れる。2025 年に「フードビジネスコース」「データサイエンスコース」を新設。

本件に関するお問い合わせ先

【流通科学大学】

企画・広報担当大竹・山本

TEL：078-794-2083(直通)

E メール：Ryuka_Koho-1@red.umds.ac.jp